



## ■■■トピックス■■■

### ★熊本県版事業承継支援システム構築に向けた連携会議を実施しました

少子高齢化の進展に伴い後継者不在や経営者の高齢化が深刻な問題となっており、全国的にも事業承継問題がクローズアップされています。そのような中、熊本県においては昨年12月に中小企業振興基本条例を改正し、地域を支える小規模事業者等の支援の充実を図るため、事業承継を重点項目の一つに掲げています。

具体的には、金融機関や商工団体等の支援機関と連携し、熊本県版事業承継支援システムの構築を目指しており、今年度は小規模事業者等の事業承継ニーズの把握と支援機関の人材育成に取り組みます。

去る6月22日（月）には金融機関及び商工団体等経営支援機関の実務担当者約70名による第1回連携会議を開催し、「中小企業の事業承継の現状と課題対応の進め方について」基調講演を行い、参加者の意識啓発を図るとともに、県事業への参画と事業承継支援システム構築に向けた関係機関に対する働きかけを行いました。また、6月23日（火）に熊本商工会議所内に開設された熊本県事業引継ぎ支援センターについて熊本商工会議所から概要説明がありました。

事業承継は、それぞれの企業が抱える事情により課題が多岐にわたっており、支援機関単独では解決が困難です。親族間承継・従業員承継・第三者承継など、さまざまな案件にきめ細やかに対応できるよう、関係機関の連携による支援体制の構築に向けて取り組みを加速させていきます。



【第1回連携会議の様子】

お問い合わせ先

商工労働局 商工振興金融課

担当 八岡（やつおか）

TEL 096-333-2314

E-mail shoukoukinyuu@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

## ★株式会社名古屋精密金型が工場を新設！

平成27年6月26日（金）、株式会社名古屋精密金型の熊本工場新設に伴う立地協定調印式が、熊本県庁にて行われました。

同社は、主力製品である自動車のヘッドランプやテールランプ向けの金型を中心に、プラスチック製品の金型の設計、製造及びメンテナンスを行っています。

このたび、熊本での操業30周年を迎え、大型金型、LED関連の精密金型の生産体制を強化・増強するため、菊陽町の原水工業団地に新工場を建設されることになりました。

平成28年10月に操業開始し、新規雇用20名を予定されています。

### 【株式会社名古屋精密金型】

- 本社所在地 愛知県知多郡東浦町大字緒川字北鶴根66-5
- 代表者 代表取締役社長 渡邊 幸男
- 事業内容 プラスチック成形用金型製造
- 資本金 3,800万円
- 従業員数 138名（平成27年4月末現在）
- 売上高 19億円（平成27年4月期）
- 設立 昭和50年4月

### 【熊本工場】

- 所在地 熊本県菊池郡原水上大谷3802番72
- 着工時期 平成28年1月



- 【写真】（中央）株式会社名古屋精密金型 代表取締役社長 渡邊 幸男氏  
（左）菊陽町長 後藤 三雄氏  
（右）熊本県商工観光労働部長 高口 義幸

お問い合わせ先

新産業振興局 企業立地課

担当 中田

TEL 096-333-2329

E-mail kigyouricchika@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

---

### ★高等技術専門校説明会を開催！

各学校やハローワークで進路業務を担当される方を対象に、生徒等の進路指導に活用していただくことを目的として、今年も7月2日(木)に専門校説明会を開催しました。

高等学校、特別支援学校及びハローワークから31名の参加がありました。説明会では約2時間にわたって、各科の概要説明等を行ない、その後実習を見学していただきました。

大変お忙しい中、多数ご参加をいただき感謝申し上げます。



各科の概要説明



実習見学

お問い合わせ先

高等技術専門校 指導班

担当 垣下

TEL 096-378-0121

E-mail kakishita-t@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

---

★平成27年度 第5期 「くまもと商人（あきんど）リーダー塾」を開講しました

熊本県では、商店街活動の充実・強化を図り、地域商業の活性化を推進するため、商店街等で自律的・継続的に活動できるリーダーを育成する「くまもと商人（あきんど）リーダー塾」を平成23年度から実施しています。

今年度も県内の商店街関係者や商工業者など多数の応募があり、17名を塾生として、7月9日（木）に開講式及び第1回講座を開催しました。

第1回講座では、当塾のコーディネーターである有限会社日智（にっち）（北九州市）の佐藤 皓祠（ひろし）先生を講師に迎え、「いま商店街に求められていること、取り組むべきこと」及び「商店街リーダーや地域リーダーに求められるもの」をテーマに講義いただきました。

当塾では、12月までに座学形式の7回の講座と、商店街活性化・地域づくりに取り組んでいる商店街の視察を行う予定です。



【第1回講座の様子】

お問い合わせ先

商工労働局 商工振興金融課

担当 西

TEL 096-333-2316

E-mail shoukoukinyuu@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

---

## ■■■お知らせ・募集■■■

### ●オープンキャンパス参加者募集

熊本県立高等技術専門校では、高等学校や中学校等を卒業された方、軽度の知的障がいのある方、離転職者の方などを対象に就職のための専門知識や技能を身に付ける職業訓練を行っています。

高等学校や中学校を来春卒業予定の方などを対象としたオープンキャンパスを開催します。施設見学や体験実習などを予定しており、多数のご参加をお待ちしております。

#### 1 期 日

第1回 平成27年7月31日(金) 午前10時から12時まで  
(受付は午前9時30分から)

第2回 平成27年8月16日(日) 午前10時から12時まで  
(受付は午前9時30分から) (販売実務科は開催しません)

#### 2 場 所

熊本市南区幸田1丁目4番1号 高等技術専門校

#### 3 内 容

(1) 各科の訓練内容などの説明

自動車車体整備科、電気配管システム科、総合建築科、販売実務科

(2) 体験実習及び見学(昨年の風景)



自動車車体整備科 (3年課程)



電気配管システム科(2年課程)



総合建築科 (2年課程)



販売実務科 (1年課程)

#### 4 対象者

高校生以上（総合建築科、販売実務科は中学生も可）

※なお、先生、保護者、関係者の方なども参加できます。

#### 5 申込締切日

第1回 7月28日（火）

第2回 8月13日（木）（販売実務科は開催しません）

#### 6 申込方法

参加を希望される方は、必要事項（氏名、年齢、所属、連絡先、見学希望科、体験実習の参加の有無、参加希望日）をファックス、電話又はメールにて参加申込みをお願いします。

ファックス：096-378-0122      電話：096-378-0121

※詳しくは、「熊本県立高等技術専門校」のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

高等技術専門校 指導班

担当 オープンキャンパス係 垣下

TEL 096-378-0121

E-mail kakishita-t@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

### ●～受託企業を募集しています！～

「平成27年度若年者を中心とする在職者向け人材育成事業」及び  
「平成27年度地域の求職者向け人材育成事業」について

商工政策課では、「若年者を中心とする在職者向け人材育成事業」と「地域の求職者向け人材育成事業」の受託者（「セミコンダクタ関連産業」又は「食品関連産業」に係る企業）を募集しています。

#### ●事業概要

【若年者を中心とする在職者向け人材育成事業】

受託企業において、自社の若手職員等に個別のニーズに対応する外部講師を活用した質の高い研修・訓練を受けさせ、人材育成を行っていただく（外部講師の謝金や旅費などを本事業の委託料で賄うことが可能）。

詳しい内容については県庁HPをご覧ください↓

URL：[http://www.pref.kumamoto.jp/kiji\\_6380.html](http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_6380.html)

## 【地域の求職者向け人材育成事業】

受託企業において、求職者及び学卒者等に対し、関連企業への就職に必要なとされる知識や技能の研修・訓練を実施していただく（研修講師として従事する社員等の従事時間相当分の賃金や、研修の一部に外部講師を活用する場合の外部講師の謝金や旅費などを本事業の委託料で賄うことが可能）。実施事業者は、スキルを身につけた受講者の方の能力や適性を見極めたうえで、採用等を行うことができ、また、受講者の方は、採用等に至らなかった場合も、今後の求職活動にプラスとなります。

詳しい内容については県庁HPをご覧ください↓

URL：[http://www.pref.kumamoto.jp/kiji\\_6379.html](http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_6379.html)

お問い合わせ先

商工政策課

担当 高山・西村

TEL 096-333-2313

E-mail [shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp)

[▲目次へもどる](#)

---

---

## ♪♪編集後記♪♪

8月が近づき、いよいよ夏本番に向けてといったところでしょうか。生まれながらに暑さが苦手な私にとっては辛い季節です。

涼を求めて扇子を買いましたが、最大風力に疑問を感じ、すぐにうちわに戻しました。さて、そんなことはさておき、私が中学生だったころの夏休みの話です。

毎日うだるような暑さの中、当然ですが部活では水筒が必須でした。もちろん冷えている方がいいため、必ず氷を入れるようにしていました（ちなみに中身は麦茶です）。しかしながら私の、魔法瓶とはおよそ対を為すかのような凡庸性能の水筒では、飲むときにはすでに氷が溶けてしまっていることが多く、私は大変困り果てていました。

そんな中、ポカリスエットに氷を入れて持って来ている友達がいたのですが、なぜかの友達の氷は時間が経とうが一向に溶ける気配がありません。私は不思議がり「どうして君の氷は溶けないの？魔法みたいだ！」と尋ねました。するとその友達はこう返しました「ポカリの成分にはね。塩分が入っているんだよ。塩分があると氷は溶けにくくなるんだ。試しに君もそのお茶に塩を入れて持って来てごらんよ。」

翌日、私は水筒にお茶と氷を入れ、『塩』を振りまいて部活に行きました。

休憩時間、恐る恐る水筒の中を覗いて見ると……、なんと!!!氷は溶けていません!!!!!!

そう！友達の言ったことは本当だったのです！「これからは毎日冷えたお茶が飲める！」私の喜びようは半端ではなく、何度も何度もその友達にお礼を言いました！そしてそのキンキンに冷えたお茶を早く飲もうと、一気に口に含んだのです！……ヴおえ!!!!!!?

これが、私の忘れたくても忘れられない『塩茶事件』です。

（了）



## 《「くまもと夢づくりマガジン」にどしどしご提案ください！！》

「〇〇〇のような内容を追加して欲しい」「△△△の内容についてもっと知りたい」「□□□のようにすると、もっとメルマガが良くなる」など、皆さまのご提案や記事に対する意見・感想がありましたら下記アドレスに、どしどしお寄せください。提案等は今後のメールマガジンの作成に反映させていきたいと考えています。

また、新規配信を希望される方も下記アドレスにメールアドレス、氏名、住所、電話番号を記載のうえ、お申し込みください。お待ちしております。

### ◆熊本県商工観光労働部メールマガジン「くまもと夢づくりマガジン」

発行元 熊本県商工観光労働部

住 所 〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18-1

T E L 096-333-2313

E-MAIL shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

---

---